

# アラート委員会について

## ～災害支援活動～

地区アラート委員会  
委員長

日本ライオンズ・アラートチーム  
MD337班長

青木和彦(鹿児島島谷山LC)



## アラートとは災害対応・支援

ALERT…………警告する 警報を出す 注意を喚起する

1. 行政・自衛隊・警察・消防・各自治体などでは手の届かない部分、カバーできない所を、**被災地に寄り添った緊急災害支援活動**を実施する
2. 自然災害発生時において被災地で活動する**災害支援ボランティア**に対する**後方支援**
3. 地域の**社会福祉協議会**と**協定**を結ぶことにより密に情報を取り合い連携する
4. 「支援する立場」「**支援される立場(受援)**」ともにネットワークを生かし、地域の一助に



## (一社)日本ライオンズ・アラート委員会 2019年発足

### 【組織構成】

#### ○日本ライオンズ・アラート委員会

委員長 アドバイザー 各MDアラート委員

#### ○日本ライオンズ・アラートチーム(実働部隊)

統括 東日本統括リーダー 西日本統括リーダー 各MD班長

### 【活動】

有事の際、被災地区との調整役となり、社会福祉協議会とも密に連絡を取り合いながら、状況によってはアラートチームが被災地に出向き支援活動を実施する。

### 【緊急支援金】

被災地の救済を目的とした緊急を要する支援活動を実施するための資金  
今まで被災地域のクラブが支援金の窓口となっていたが、会計上の透明性を図るため日本ライオンズ・アラート委員会で一元管理  
支援金……指定、無指定、先遣隊の派遣費用



## 直接支援の実例

○熊本大震災 平成28年4月14日21時26分 M6.5 4月16日1時25分 M7.3  
平成28年4月25日 八重山LC 恩納LC 福岡大名LCの合同チームで西原村支援



阿蘇郡西原村西原村中学校  
避難者1100名へ炊き出し支援  
沖縄そば1000食  
サーターアンダギー500名分

ライオン誌 鈴木氏同行





○平成28年5月14～15日

東京、千葉、福井、神戸、愛媛、山口、熊本、鹿児島  
の合同チームがボランティアへの2000食の炊き出し支援に参加



ライオン・クラブ有志により結成されたTEAM ALERT ALL JAPAN

4月17日に茨城県水戸葵LCが現地入り ニーズ調査と支援調整  
5月12～18日 水戸6クラブが延べ100人体制で5000食炊き出し

5月3、4日  
富山高岡アラートLC、米沢松川LC、熊本、佐賀、長崎  
合同7チームによる炊き出し





○平成28年8月28日 「がんばるばい熊本!!」 熊本野外劇場アスペクタ  
 北海道、青森、岩手、茨城、福井、愛知、岐阜、大阪、兵庫、愛媛、山口、福岡、  
 佐賀、熊本、鹿児島から集まった130名を超える仲間 避難者3000人への炊き出し等

**がんばるばい熊本!!**  
 南阿蘇ミーティング 2016 夏  
 「もう、涙から全てが始まる」  
**2016.8.28 SUN**  
**in ASPECTA**  
 熊本県野外劇場アスペクタ  
 古事 阿蘇郡にだけかけ 思いっきり楽しもう!

**多彩なキッズコーナー!**

**ステージプログラム**

- 熊本マナーズ
- 熊本県民歌合戦
- 熊本県民歌合戦
- カワウズ大賞
- 【気象予報士】九州六十八回
- 百人一首歌
- 熊本県民歌合戦
- 阿蘇の音楽
- 阿蘇の音楽
- 阿蘇の音楽

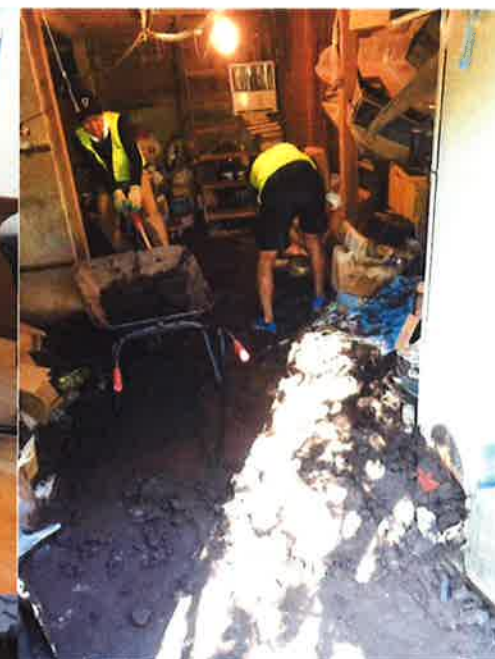
**食 無料フードコート出現!**

【開催概要】  
 開催日: 2016.8.28 AM11:00~PM18:00  
 場所: 熊本県 南阿蘇アスペクタ <http://www.aspecta-aso.net/>





○平成28年9月 台風16号 垂水市水之上地区本城川沿い災害支援 避難者  
TEAM ALERT ALL JAPANより 古タオル20ケース2500枚 パン400個 ペットボトル240本  
(北海道にて古タオル150箱2万枚備蓄)





○平成29年7月九州北部豪雨 朝倉市

千葉のFM番組主催キッチンカーでの避難者への炊き出し協力 武雄・佐世保・鹿児島谷山





○平成30年4月15日

京都フランス屋製菓から熊本西原村阿蘇群の**仮設住宅650世帯**へチョコレート900セット  
西宮ホワイトライオンズから依頼 武雄・佐世保・人吉・鹿児島谷山の合同チーム





○平成30年7月豪雨(西日本豪雨災害) 死者263人 住宅全半壊15,708棟  
鹿児島R.より トレーラー型**仮設住宅**居住者に対し新古タオル・トイレットペーパー・ティッシュペーパー・飲料水の支援





○令和元年8月九州北部豪雨 死者3名 床上浸水535棟 床下浸水1,179棟  
佐賀県武雄市 武雄・武雄中央LCが中心となり避難者への炊き出し、ボランティア支援



**地区：緊急災害対策本部**

- 地区緊急支援センター設置
- 被災状況の把握
- 地区内外の総合的な窓口
- インターネット上で情報の管理

連絡・報告

**ゾーン**

- エリア内の被災状況の確認
- 被災地区クラブへの応援体制
- 支援要請

**被災地のクラブ**

- 被災状況・情報発信
- 支援物資仕分・配布・保管  
(行政地域ボランティア団体と協力)
- 復興ボランティアのサポート

支援要請

**被災していないクラブ**

- 支援物資の確保
- ボランティア派遣
- 他地区への支援





## 今後の課題

1. 被災した場合の様々な支援を有効に活かせる組織作り  
地区内でのクラブ間の情報伝達・支援体制構築  
クラブ内でのアラート委員の設置

2. 行政並びにボランティアセンターの運営母体となる社会福祉協議会との関係構築

- ・(一社)日本ライオンズと全国社会福祉協議会が8月に「自然災害における災害支援協定」を締結予定
- ・337D地区でも鹿児島県社会福祉協議会並びに沖縄県社会福祉協議会と協定を予定

### 「ボランティアセンターの活動内容」

- ・被害状況の把握
- ・被災者からのニーズ調査
- ・資機材調達
- ・車両と運転者、駐車場の確保
- ・ボランティア受付
- ・被災者ニーズとボランティアのマッチング
- ・避難所や仮設住宅団地におけるサテライト運営

